

小谷村観光地域づくり審議会について

1 目的

村の基幹産業である観光に関し、有識者等による様々な角度からの提言と意見交換を通じ、新たな視点で観光資源を見つめなおし、観光振興による地域活性化のあり方を検討する。

2 審議会の位置付け

本審議会は、将来に向けて小谷村が進めるべき観光振興の基本的な方向性やコンセプトを明確にするものとする。村長は、答申を踏まえ観光振興ビジョンを明らかにし、検討委員会等で具体的な取組を検討し推進する。

3 検討する内容（テーマ案）

- ・小谷村の観光地域づくりの方向性
- ・小谷村の経済フレームの分析評価
- ・インバウンド対応と日本的観光のあり方
- ・観光行動の現状分析評価
- ・小谷村の歴史的資産や環境資源の評価
- ・広域DMOにおける小谷村の可能性

4 進め方

- ・審議会は原則公開で行う。
- ・専門分野ごとに各委員からの提言を基に議論を進める。また、審議会の討議に応じてゲストスピーカーによる提案・問題提起を実施する。

5 スケジュール

10月に準備会を開催する。11月以降、月1～2回のペースで6回程度会議を開催し、本年度内のとりまとめを目指す。

6 委員（敬称略）

	氏名	所属・役職等
外部有識者	扇田 孝之	地域社会研究家
	田口 昌雄	日本スノーリゾート・シンポジウム 代表世話人
	高山 光弘	(株)総合環境研究所 代表取締役
	平尾 勇	(株)地域経営プラチナ研究所 代表取締役
	武者 忠彦	信州大学経法学部准教授
村内委員	猪股 充拓	小谷村議会議員
	今井 頌治	小谷村商工会長
	田原 重男	小谷村山案内人組合長
	深澤 和子	(株)トータルタタミサービス役員
	藤原 真弓	農山村体験交流施設ゆきわり草管理者

